

メンテナンス報告書

MEDIUM VOLTAGE POWER STATION 500SC-JP / 630SC-JP / 800SC-JP / 1000SC-JP / 1250SC-JP / 1600SC-JP



プロジェクト名 :

お客様 :

太陽光発電システムの所在地（住所） :

MV Power Stationの製造番号

MV Power Stationの製品バージョン

i メンテナンス報告書の内容と適用範囲

メンテナンス報告書は、パワーコンディショナのその他の資料とともに、SMA Solar Technology AG製のMV Power Stationとその周辺装置の確実な運転を保証するものです。メンテナンス作業を行うことにより、電気的安全性が自動的に保証されるわけではありません。

メンテナンス報告書には、各部品に必要となるすべてのメンテナンス作業および予防交換の頻度が記載されています。

このメンテナンス報告書に記載されている情報は、17-1「耐震と耐風設計」オプションを除く、すべての注文オプションのMV Power Stationに当てはまります。「耐震と耐風設計」オプションを注文した場合のMV Power Stationのメンテナンス作業については、SMA営業担当者に問い合わせてください。

i メンテナンス上のご注意

- メンテナンスマニュアルの記載に従ってすべての作業を実施してください。すべての安全上の注意を遵守してください。

i 定期的なデータのバックアップ

パワーコンディショナのデータのバックアップと保存を定期的に行ってください。バックアップは遠隔照会操作で行えます。または、定期メンテナンス作業の間にバックアップを取ってください。

i メンテナンス報告書の保管

- メンテナンス作業の後は、いつでも参照できるように、メンテナンス報告書をMV Power Stationの近くに保管してください。

番号

別紙

1 コンテナ型ステーション

番号	メンテナンス作業	作業間隔	作業完了日付
1.	MV Power Stationと各装置の上または内部に、可燃性物質や安全な運転を妨げる異物がないことを確認する。異物を取り除いた後に、必要に応じて穴を塞ぎ、異物の侵入を防ぐ。	12ヶ月	
2.	アーク故障時に安全な運転を妨げる異物が高電圧部の下がないことを確認する。	12ヶ月	
3.	パワーコンディショナ収納部の下に空気循環を妨げる物がないことを確認する。	12ヶ月	
4.	壁、コンテナ型ステーションの屋根と脚に異常(変色、汚れ、損傷、腐食、傷、ひび等)がないことを確認する。	12ヶ月	
5.	コンテナ型ステーションに脚がしっかり固定され、ナットが締まっているか点検する。	12ヶ月	
6.	MV Power Stationの銘板が剥がれたり、判読不能な状態になっていないか点検する。	12ヶ月	
7.	変圧器収納部前面の保護カバーに損傷がないか点検する。	12ヶ月	
8.	ドアとドア枠の構成部分に損傷がないか点検する。ドアとロックが正常に機能することを確認する。	12ヶ月	
9.	警告ラベルと回路図が剥がれたり、判読不能な状態になっていないか点検する。	12ヶ月	
10.	汚れや埃を取り除き、湿気を除去する。	12ヶ月	
11.	オイルトレイとオイルドレインバルブを点検し、必要に応じて清掃する。高圧変圧器から漏れたオイルが流れるように、高圧変圧器収納部の設置台にある穴が開いていることを確認する。	12ヶ月	

2 高電圧部

番号	メンテナンス作業	作業間隔	作業完了日付
1.	高電圧部を清掃する。	12ヶ月	
2.	通気孔とドアのファンカバーを清掃する。	必要に応じて/12ヶ月	
3.	ファンの機能を点検します。	12ヶ月	
4.	接地部分がしっかりと固定され、変色や腐食がないことを確認する。	12ヶ月	
5.	ドアと蝶番の動きを点検し、潤滑剤を塗布する。	12ヶ月	
6.	照明の機能を点検する。	必要に応じて/12ヶ月	
7.	高電圧部作業台の蝶番が正しく動作するかどうか点検する。	12ヶ月	

3 高圧変圧器

番号	メンテナンス作業	作業間隔	作業完了日付
1.	高圧変圧器の締付けを点検し、必要に応じてネジを少し増し締めする。	12ヶ月	
2.	錆を取り塗り直す。	12ヶ月	
3.	ケーブル導入口、保護装置、接点温度計、制御要素を点検し、清掃する。	12ヶ月	
4.	低圧端子の変色を点検する。低圧端子の保護カバーが正しく取り付けられているか確認する。	12ヶ月	
5.	高圧端子の接触部に異常がないか点検する。	12ヶ月	
6.	タップ切換器ごとに切替試験を行う (無通電状態で全範囲に開閉サイクル10回)。	必要に応じて/12ヶ月	
7.	絶縁体を清掃する。	必要に応じて/12ヶ月	
8.	境界抵抗による端子の発熱を点検する。	必要に応じて/12ヶ月	
9.	保護装置、接点温度計、付属品、ケーブルを点検する。機能と設定を点検する	12ヶ月	
10.	ケーブル導入口のゴムシールを点検し、潤滑剤を塗布する。	12ヶ月	
11.	変圧器の接地を点検する。	12ヶ月	
12.	ネジの締め付けを点検する。	12ヶ月	
13.	油温を点検する。	必要に応じて/12ヶ月	
14.	高圧変圧器の作動音を点検する。	必要に応じて/12ヶ月	
15.	油試料を抽出して検査する。	6年分	
16.	オイルレベルを点検する。必要であれば、給油する。	必要に応じて/12ヶ月	

4 高圧スイッチギヤ

番号	メンテナンス作業	作業間隔	作業完了日付
1.	SF6ガスタンクのレベルを点検する。	使用前	
2.	全体的な状態 (清掃状況、腐食など) を目視検査する。必要に応じて本体を清掃し、腐食面を修理する。	必要に応じて/12ヶ月	
3.	付属品 (着脱レバーなど) が使用可能で、適切な状態になっているか確認する。	必要に応じて/12ヶ月	
4.	注文オプションが「カスケード接続」の場合: Easergy T200I装置のLEDを点検し、エラーが発生していないか確認する。	必要に応じて/12ヶ月	
5.	注文オプションが「カスケード接続」の場合: Easergy T200I装置のユーザーインターフェースでイベント報告を読み取り、エラーが発生していないか確認する。	必要に応じて/2年	
6.	ケーブル接続を点検し、必要に応じて締め直す。	24ヶ月	
7.	ヒューズとブレーカを点検する。	24ヶ月	
8.	インターロッキングの機能を点検する。	24ヶ月	
9.	モータ駆動の機能を点検する。	24ヶ月	
10.	清潔な乾いた布で外面を拭く。	6年分	
11.	位置インジケータ (OFFおよびON) が正しい位置かどうか確認する。	6年分	
12.	電子回路を搭載した機械的駆動装置の機能を点検する。	6年分	
13.	電気接続の全般的な状態を点検する。	6年分	
14.	HV/HRCヒューズを交換する。	10年分	
15.	電圧インジケータを交換する。	10年分	

5 パワーコンディショナ

5.1 メンテナンス作業

番号	メンテナンス作業	作業間隔	作業完了日付
1.	エラーメッセージと警告を確認する。	24ヶ月	
2.	DCスイッチギヤを点検する。	24ヶ月	
3.	ACブレーカを点検する。	24ヶ月	
4.	目視検査を行う。	24ヶ月	
5.	温度インジケータを点検する。	24ヶ月	
6.	エアダクトと通気孔を清掃する。	24ヶ月	
7.	フィルタプレートを清掃する。	24ヶ月	
8.	パッキンを点検する。	24ヶ月	
9.	ドアの掛け金、ストップ装置、蝶番を点検する。	24ヶ月	
10.	パワーコンディショナ表面の腐食を点検する。	24ヶ月	
11.	内部を点検して、必要に応じて清掃する。	24ヶ月	
12.	ヒューズと断路刃を点検する。	24ヶ月	
13.	ボルト接続部を点検する。	24ヶ月	
14.	サージアレスタを点検します。	24ヶ月	
15.	ラベルを確認する。	24ヶ月	
16.	低温オプションのパワーコンディショナ: ヒーターを清掃する。	24ヶ月	
17.	ファンを点検する。	24ヶ月	
18.	ヒーターと恒湿器を点検する。	24ヶ月	
19.	低温オプションのパワーコンディショナ: ヒーターを点検する。	24ヶ月	
20.	非常用電源の機能を点検する。	24ヶ月	

5.2 デバイスの交換

番号	デバイスの交換	作業間隔	作業完了日付
1.	24V電源ユニットを交換する	10年ごと	
2.	外部キースイッチ、前面設置の元素ト、ラベル	10年ごと	
3.	インバータブリッジ用ファンを交換する	13年ごと	
4.	内部ファンを交換する	13年ごと	

番号	デバイスの交換	作業間隔	作業完了日付
5.	サージアレスタ	トリップした場合	
6.	GFDI / ABB高性能ブレーカ	短絡によるトリップ100回後、または開閉サイクル7,000回後	
7.	GFDI用遠隔スイッチユニット	開閉サイクル7,000回後	
8.	キースイッチ	摩耗が激しい場合	
9.	ラベル	判読不能、または傷んだり剥がれたりしている場合	

6 分電盤

番号	メンテナンス作業	作業間隔	作業完了日付
1.	漏電遮断器を点検する。	電源出力ソケットの使用前	
2.	本体内部を点検する。	24ヶ月	
3.	ヒューズの保護カバーが正しく取り付けられているか点検する。必要に応じて修正する。	12ヶ月	
4.	安全ループのリレー機能を点検する。	12ヶ月	

7 低電圧計

番号	メンテナンス作業	作業間隔	作業完了日付
1.	注文オプションが「低電圧計」の場合: Janitza UMG 604E のバッテリーを交換し、電圧計の機能を点検する。	5年分	
2.	光学試験の結果を点検する。*	24ヶ月/国の法規制に準拠	
3.	クリープ試験を行う。	必要に応じて/国の法規制に準拠	
4.	有効電力を測定する。	国の法規制に準拠	
5.	無効電力を測定する。	国の法規制に準拠	

* SMA取扱販売店または所定の訓練を受けたサービス担当者以外は実施しないでください。

署名によって上記作業の実施が確認されます。

お客様または代行業者*	氏名*	日付	署名

* 活字体表記